

平成25年11月 第329号
大代地区コミュニティ推進協議会
(広報部)
事務局:大代地区公民館
TEL 022-364-8442

ふれあい

掲載目次

●K・Yを考えてみよう ······	1	●家庭・地域・学校の連携 ······	3
●いにしえの都多賀城の歌の紹介 ······	2	●お知らせ ······	3
●表彰を受けて ······	2	●ヤングアメリカンズ ······	4

大代地区の世帯数(平成25年9月30日現在):東区349、中区321、西区309、北区119、南区584、合計1,682

K・Yを考えてみよう

大代コミュニティ推進協議会

副会長 藤原 昭雄

今の若者は、K・Yといえば空気を読めない人と解釈しているようですが、また別の解釈もあることを知つて欲しいものです。そしてそれが大事であることも……。

“K・Y”これを危険予知と解釈して欲しいのです。これは、誰でもちょっと人間本来の本能を思い起こせばできることです。皆さんは、これまで何気なくしていることでも、実は本来の予知能力を発揮しているのです。例えば、散歩中に足元だけ見て歩いていますか、ほとんどの方が前方を見ているはずです。

それは、前方に段差や障害物を見たらそれを避けようとします。これは目視によつて危険を回避しようとするものです。

このように誰もが本能として危険、予知能力を持つていますが、今はどうでしょう。道路は平らで信号機があり、ある所では歩道あり、歩行者用信号機ありで自分の予知能力を発揮しないでもちゃんと家に帰ることができます。これがわれわれにとって当たり前だと思っています。

ところで、皆さんは子供達に危険があることや対処方法について話しをしたことがありますか? 私が子供の頃は、ほとんどの学校

にプールもなく、遊び場といえば山や川、海、自然そのものが遊び場であり遊び道具でもありました。そんな時に親は止めろとは言いませんでした。川に行くといえば、あそこは深いから気をつける、雨が降つていなくても濁ってきたら川から上がりとか、海では何回も1回は大きな波が来るとか、海水浴では引き波、寄せ波がある。引き波に入つたら横に泳げとか。今考えたら、これは離岸流のことなんですね。

このように、私達の親は、子供は止めると言つても聞かないことを分かつていましたから、こんな危険があるよ。こう対処しろと言つていたのだと思つています。

それから、地震、津波については、大きい地震が来たら高い所へ逃げろ、近くに井戸があれば、水位を見て、下がれば津波が来るごとや漁師たちが船を沖に向けて出したら津波が来るとか、今思えば、少ない情報でも子供達は、自分で命を守るすべを持つていたように思います。では、今どうすれば自分達の身の安全、命を守れるか。

今は、携帯電話やスマホ、防災無線、ラジオ、テレビなど情報取得の手段はいくらでもあります。今ここで自分に必要な情報が得られるのか、そこで自分自身の予知能力が必要になってしまいます。そこで、いろいろな機關

からの防災に関しての情報や町内会、防災、防犯、婦人防火クラブ等、これがすべてではありませんが、こうした団体の訓練や情報から皆様の安全、安心が得られるようになります。

是非これらを利用して、K・Y能力を磨いて自分や家族の安心、安全を確保してください。

最後に、町内会も行政も同じ市民、町内会員で自分が被災したときは、同じように被災していると思って間違い

ないと思います。そのためにも、自分の予知能力、特に危険に対する力を日ごろから磨いておきましょう。



いにしえの都 多賀城の歌の紹介

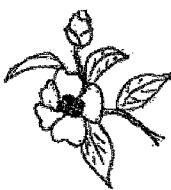
大代北区 鈴木 絹子

来る11月10日（日）文化センターに於いて市民音楽祭が開催されます。多賀城童謡愛する会で3曲合唱しますが、その中の1曲に、多賀城に縁の深い歌として「いにしえの都多賀城へ」をお披露目することで頑張つて練習しています。

多賀城市民歌と共に味の深い歌詞ですのでご紹介いたします。

※ 繰り返し

日本が守ってきたものに
逢いに来ませんか



日本が忘れてきたものを
探してみませんか

日本が忘れてきたものを
探してみませんか

歌枕めぐり

芭蕉が涙した奥の細道 多賀城へ
みちのくの扉を開き 旅に出ませんか
万葉の夢のあとさき 陸奥の国府 多賀城は
旅するこころを 謎解きに誘う

サクラ道標に



萬葉の みちのくの春 遠の朝廷 多賀城は
菖蒲に 山茶花、サクラ咲く いにしえの都
旅するこころを まほろばへ誘う

サクラ咲き乱れる

楽しい市民音楽祭へ皆さんのお出でを心よりお待ちしています。

表彰を受けて

サークルゆり会長 渡辺えみ子

サークルゆりは、このたび永年にわたり、フォーグダンスの普及、発展に尽力したとして

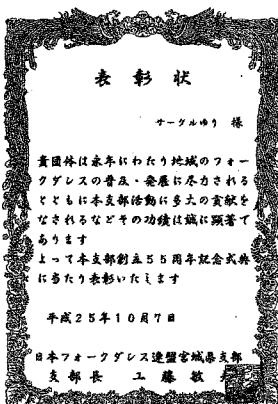
日本フォークダンス
ンス連盟宮城県
支部長から表彰状

状を頂きました。会員一同大変嬉しく思っています。

サークルゆりは、平成13年に設立（15年に支部に加入）し、10年余活動を続けておりました。会員数は、現在17名で月2回のレッスンをしており、これまで電力ホールや文化センターなどでも披露してきました。

ふれあいご覧の皆様へ、現在会員を募集しております。私達が実施しているレクリエーションダンス（通称レクダンス）は、流行の曲に振付をして踊るダンスで、大変人気のあるダンスです。毎月第2、4の木曜日午後1時30分から3時30分の間、大代地区公民館で練習しています。お待ちしております。

連絡先 宮本 満子（☎ 364-0460）



家庭・地域・学校の連携

多賀城東小学校 校長 高野行弘

はじめに、大震災から二年半が過ぎました
が、甚大なる被害を受けられた皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。また、日頃より本校の教育活動へのご理解ご協力に厚く感謝申し上げます。

さて、8月25日（日）は、PTA大代地区の奉仕作業日でした。今回は、笠神・大代のボランティアの皆様や隊友会の皆様、東小イーグルスの皆様、教職員、そして、何よりも子供たちの参加を呼びかけて総勢百名以上での、正に学校、家庭、地域の連携した活動となりました。校庭の草取りと西門周辺や校庭フェンス南側、東門周辺の草刈り、校舎1階窓ガラス清掃をしていただき、見違えるほどきれいになりました。翌日は2学期の始業式であり、お陰様で、とても気持ち良い学習環境の中スタートをすることができました。本当にありがとうございました。

今回の子供たちの参加は、昨年度、はじめて笠神・大代のボランティアの皆様や隊友会の皆様に除草作業をしていただいた後で、何人かの方から、「子供たちもいつしょに活動できるといいね」と、声を掛けられたのがきっかけでした。すぐに教職員と相談して、今年度からこのような活動になつたものです。

「学校は、家庭、地域の連携なくして成立し得ない」と言われます。地域や保護者の皆様には、朝や帰りの交通安全指導や本の読み聞かせ、夏のプール監視等、多大なる支援をいたしておりますが、学校・家庭・地域が一同に会して活動する機会が、これまでなかなか取れなかつたように思います。その為、今回、子供たちに参加を呼びかけながら学校・家庭・地域が連携して取り組めたことは、今後より一層の連携をする上で、春の笠神地区の奉仕作業に統いて、貴重な第一歩になつたと、私は思っています。

今後とも、地域の宝でもある子供たちを育てるために、皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ

○大代地区防災対策協議会からのご案内

会長 米澤 まき子

① 「新仙台火力発電所新設工事」見学会
実施日 平成25年11月7日（木）

集合時間 午前10時20分
集合場所 大代地区公民館

（現地へバスで移動します。）

その他 お昼の弁当をご用意します。

② 「多賀城市下水道課出前講座」&「JX日鉱日石エネルギー（株仙台製油所）見学会
実施日 平成25年11月16日（土）

時間・場所・内容

・講 座 午前9時30分～10時30分

大代地区公民館

「大代地区のポンプ場の現状と今後の課題について」

（講座終了後、バスで移動します。）

・見学会 午前10時40分～12時30分

「震災からの復旧と防災について」

JX仙台製油所構内見学

その他 見学終了後、昼食を用意します。

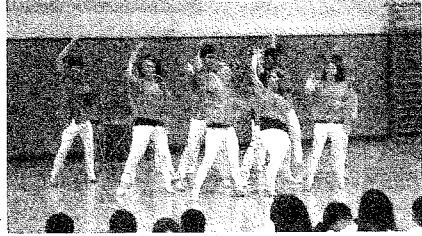
講座と見学会について、都合ある

方は、1つの参加でも構いません。日時のお間違のないように、お願いします。申込・問合わせ

☎ 361-1788 米澤まき子

主催：大代地区コミュニティ推進協議会

ヤングアメリカンズ



去る10月13日（日）大代公民館に15名のヤングアメリカンズ
キャストをお迎えし、日常生活ではなかなか味わうことのできない素敵な
時間を過ごした皆様の声をお届けいたします。

中3 菅原 太一

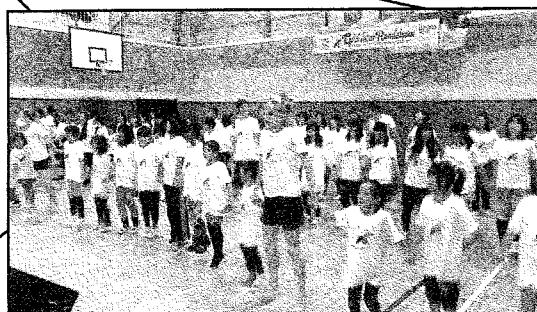
私はこの体験をしていろんなことに恐れずに挑戦しようと思います。

小3 和賀 菜々香

おおぜいの人といっしょにおどって、
ミュージカルみたいでとてもたのしかったです。

小5 阿部 ひなた

言葉が通じなくても、楽しく会話ができました。また宮城に来たら会いに行きたいです。



中2 磯上 百華

私は参加して何ごとも積極的な事と皆と楽しむ事の大切さを学びました。

小5 遠藤 るな

3時間でダンスができてとてもたのしかったです。

小1 安住 華

アメリカのお兄さん、お姉さんと一緒に、凄いダンスと歌をしました。たくさんドキドキしてたのしかったです。

「ヤングアメリカンズに参加して」

多賀城市立東豊中学校 教諭 高橋正充

なかなか振付がおぼえられず、次々と続くダンスや歌を覚えるのが精一杯でした。最初は恥ずかしい気持ちでいっぱいでしたが、ライオンキングの場で気持ちが高ぶり、エンディングで「サークルオブライフ！」と力いっぱい叫んでいました。このワークショップは子どもたちの可能性に感動し、アメリカンズの歌や踊りに大いに勇気づけられた時間でした。このような素敵な会を準備していただいた皆さんに心からありがとうございます。

「魔法の時間」

大代西 阿部裕輝 雅美

この世に生を受けて四半世紀とちょっと。私達夫婦も分別のついた大人になりました。そんな私達夫婦に、人前でマイクを握らせ、あまつさえソロで歌わせるなんて！

「ヤングアメリカンズ」の黒魔法は強力です。その証拠に、今朝も我が家では片言の日本語風の「ワカメ、ワカメ、コンブル、コンブル♪」の掛け声と共にぎこちなく踊る影が三つ…。この素敵な黒魔法。家庭円満に効果絶大という噂です。ぜひ次の機会には皆さんも魔法にかかるてみてはいかがでしょうか？